

茗荷谷から湯島へ：文京区の梅名所を巡る（6.6km）

◎日時・集合場所： 2021年2月27日（土） 10時5分

教育の森公園（東京メトロ丸の内線 茗荷谷駅 出口1から170m）

★茗荷谷駅改札前で9時45分～10時の間に集合場所への案内を行います

（10時になればトイレ確認などは行わずに案内を終了するので遅れないように！）

＜電車案内（参考）＞

（西武池袋線）

狭山ヶ丘	小手指	西所沢	所沢	池袋	茗荷谷
8:55 →	8:58 →	9:01 →	9:05 →	9:28 着・9:36 発 →	9:41 着
9:07 →	9:10 →	9:13 →	9:17 →	9:46 着・9:52 発 →	9:57 着

（東京メトロ丸の内線）

（西武新宿線）

新所沢	航空公園	所沢
8:59 →	9:01 →	9:03 着 ⇒ 西武池袋線 9:05 発へ乗換え
9:08 →	9:10 →	9:12 着 ⇒ 西武池袋線 9:17 発へ乗換え

◎解散場所：切通公園（東京メトロ千代田線 湯島駅 出口1～300m）

◎コース

＜Start＞教育の森公園(WC) → (1.8km 占春園) → ①伝通院(WC) → (0.6km)

→ ②牛天神北野神社 → (0.7km) → ③小石川後樂園(園内1.1km WC) → (1.7km)

→ ④麟祥院(WC) → (0.5km) → ⑤湯島天神 → (0.2km) → <Goal>切通公園(WC)

◎コース案内

文京区の梅の名所を3カ所（牛天神北野神社、小石川後樂園、湯島天神）巡るコースです。また、トイレ休憩を兼ねて伝通院と麟祥院にも立ち寄ります。なお、小石川後樂園の入園料はサークルで負担します。

- ◆伝通院 徳川将軍家の菩提寺。家康の生母於大の方や秀忠の長女千姫など徳川氏ゆかりの女性や男児が多く埋葬されている。また、佐藤春夫、柴田錬三郎、浪越徳治郎など著名人の墓もある。
- ◆牛天神北野神社 源頼朝が東征の際に夢に牛に乗った菅原道真の神託を受け創建したという。小さな神社で梅は多くはないが、蕾が開く頃に行われる紅梅まつりの時は参拝客で賑わう。
- ◆小石川後樂園 水戸徳川家の中屋敷(のち上屋敷)の庭として造られた回遊式築山泉水庭園で、各地の景勝を模した景觀が巧みに表現されている。梅林には35種類を超える約90本の木がある。
- ◆麟祥院 徳川家光の乳母である春日局の菩提寺。春日局の墓石は四方に穴を穿った珍しい形で、死後も天下を見通すことができるようにという遺言に従って建立された。他に稲葉家(春日局の嫁ぎ先)の墓もある。また、明治には井上円了が寺内を借りて哲学館(東洋大学の前身)を創立した。
- ◆湯島天神 古来より江戸・東京における代表的な天満宮。境内には約300本の梅(8割は白梅)があり、泉鏡花の小説『婦系図』を原作とした「湯島の白梅」の舞台として有名。